



# 沖縄高専だより

National Institute of Technology, Okinawa College

## 目次

- |                             |       |                               |       |
|-----------------------------|-------|-------------------------------|-------|
| 1. 校長より .....               | 2     | 10. 学生会より .....               | 12~13 |
| 2. 総務主事・教務主事あいさつ .....      | 3     | 11. 寮生会より .....               | 14    |
| 3. 学生主事・寮務主事あいさつ .....      | 4     | 12. オープンキャンパス・サマースクール開催 ..... | 15    |
| 4. 学科長より .....              | 5~7   | 13. 地域連携推進センター活動紹介 .....      | 16    |
| 機械システム工学科・情報通信システム工学科       |       | 14. キャリア教育センター活動紹介 .....      | 16    |
| メディア情報工学科・生物資源工学科・総合科学科     |       | 15. 図書館より .....               | 17    |
| 5. 専攻科長あいさつ .....           | 7     | 16. 平成30年度 人事異動について .....     | 17    |
| 6. 第1学年・第2学年主任より .....      | 8     | 17. 平成30年度 九州沖縄地区高等専門学校       |       |
| 7. 後援会会長あいさつ .....          | 8     | 体育大会の結果について .....             | 18~19 |
| 8. 教育福祉推進室・保健室より .....      | 9     | 18. 平成30年度(後期)行事予定表 .....     | 20    |
| 9. グローバル交流推進センターの活動紹介 ..... | 10~11 |                               |       |



沖縄工業高等専門学校  
校長 安藤 安則

校長の安藤です。平素より、沖縄高専の教育と研究のご理解・ご支援を有難うございます。

2018年7月は西日本一帯に大規模な豪雨災害が発生し、また7、8月と連続して台風が沖縄に接近する事態になっておりますが、これからの台風にも沖縄高専は関係者と協力して台風襲来への準備を行い、出来るだけ被害が少なくなるように努力して行きたいと思っております。

さて、平成29年度の就職・進学状況を振り返りますと、本科卒業生132名の内、61%が就職を、39%が専攻科や大学への進学を希望し、就職希望者は99%がそれぞれ希望通りに進み、残りは就職活動を続け、自営業や進学浪人をする事になり、進学希望者は94%望みを果たしました。また、専攻科修了の22名の41%が進学を、59%が就職を希望し、就職希望者の92%が、進学希望者の全員望みを実現できました。

次に、今年度の前学期を振り返ると、九州沖縄地区国立高専競技大会での女子バスケの優勝、男女の水泳の入賞、女子のテニスダブルス優勝等があり、それぞれ全国大会進出を決めました。また沖縄の高校総体では棒高跳びで3位、更に「伊藤園おーいお茶新俳句大賞」で佳作特別賞4名や平成30年度名護市男女共同参画月間標語コンテストで最優秀賞や優秀賞獲得等、各分野での多くの活躍がありました。

平成29度の沖縄高専の外部ファンド獲得額は全国51国立高専の中で昨年度に引き続き、4年連続で全国一を維持できる見通しになり、偏に沖縄高専を応援して頂いている皆様のおかげと考えております。

従来からお知らせしましたように、沖縄の21世紀ビジョンに基づく沖縄の発展計画に対応し、平成27年度より日本の航空会社や重工業メーカー等のご協力を頂き、更に九州大学工学部航空宇宙専攻部門のご協力も得て、国立高専として初となる「航空技術者プログラム」を開設し、一昨年度には最初のプログラム修了生を送り出しました。また、昨今、社会的に重要視されている情報セキュリティ人材、ロボットやドローン技術者、スマート農業や創薬等の医工連携人材育成等のプロジェクトにも国、県、企業や他の高等教育機関等と協力して、其々の専門性に優れ、コミュニケーション能力を持ち、地域貢献に意欲的な人材を輩出してきました。

我々教職員は沖縄高専の関係者と一体となって、より良い教育環境の実現に向けて精進してまいりますので、今後ともご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。





## 総務主事あいさつ

総務主事 田中 博

今春には132名の本科卒業生（留学生1名）、22名の専攻科修了生が飛び立ち、また第15期生として164名の本科新入学生、2名の新入留学生、23名の専攻科新入学生を迎えることができました。本校の教育研究活動をご自身の関心事として捉えていただき、平素より本校の活動にご関心、ご理解、ご協力いただいた皆様とともに達成できた成果だと認識しています。お一人おひとりのご支援に、心より感謝いたします。

総務主事は校長を補佐し、予算・規則・評価・年度計画・中期計画等の管理運営を担当します。本校に集う学生と教職員が安心して、伸び伸びと活動できる環境を提供すべく、教職員、学生とともに学内教育研究環境の整備改善に努めます。

平成29年度、本校としては2度目となる高等専門学校機関別認証評価を受審しました。「教育内容及び方法」、「教育の成果」、「学生支援等」、「教育の質の向上および改善のためのシステム」、「管理運営」等、11の高等専門学校評価基準と2つの選択的評価基準（研究活動の状況、正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況）におきまして、大学改革支援・学位授与機構によりそれぞれ「評価基準を満たしている」、「目的の達成状況が良好である」と証されました（評価報告書は本校ウェブページにて公開）。この評価結果は、学生、教職員の日々の活動とともに本校を支援していただく皆様との継続的な協働によって得ることができました。次回の評価は7年後ですが、それを待たず、特に授業や学生支援においては学校としての具体的な状況把握と改善への対応に、さらに取り組みます。

さて、「樹」が「大きな枝葉」をつけるためには、その「樹」にはもう1つ、何が必要でしょうか？それは地中に深く、広く張った「根」だと思います。我々は「目に見えるもの」に注目し、判断しがちなのですが、沖縄高専は教育目標において、基礎知識や専門的基礎知識の必要性（教育成果としての「枝葉」に思えますが「根」）とともに自らの考えを表現し、自ら学ぶ力（「枝葉」を生むための「根」）の重要性を掲げています。未来の社会がどのようなスピードで、どのように変わろうとも、そこで自立し、果敢に挑戦し、次の社会を作っていくために必要な「根」の育成には、本校における教育活動とともに後援会、産学連携協力会、保護者、同窓会の皆様をはじめ地域の皆様との連携・協働による複合的な人材育成が必要です。本年も後援会の各支部総会と総会、また産学連携協力会総会において、計250名を超える皆様とお会いし、お話しさせていただき中、多くの皆様から「沖縄高専のことをもっと、具体的に知りたい」というご希望をいただきました。本校をさらに知っていただくことは、皆様と共に学生を見守り、励まし、自らの学びを支援することに直結します。今年度も引き続き皆様と沖縄高専とが交流・連携・協働し、次の世代を担う人材の育成に力を合わせることができる管理運営体制を目指しますので、なご一層のご支援、よろしく願いいたします。



## 教務主事あいさつ

教務主事 眞喜志 治

**インタビュー K（以下 JK）：**教務主事のあれやこれやについて、見えない部分も含めて聞き出してみたいと思います。さっそくですが、教務主事とはどのような業務を行う立場なのですか？

**教務主事（以下 LM）：**そうですね。かい摘んで言うと、学生がちゃんと勉強に取り組んでいるのかについて目を光らせ、指導するとともに学生にとってより良い環境作りに取り組むことが主な仕事になります。加えて、教員がきちんと授業しているのか、正しく教育に取り組んでいるのか、について冷静に吟味し、指導や改善に繋げることも業務に含まれています。

**JK：**ということは、学生だけでなく、教員にとっても担任みたいな立場ということですか？

**LM：**そういう捉え方もできますね。聞き分けの良い学生と、聞き分けの良くない教員の両方をみることになるので中々大変な立場です。

**JK：**教員に対する表現はどうかと思いますが（^^;;、対象となる人数が多いので苦労もあるかと思いますが。やはり責任重大な立場なのでしょうね？

**LM：**高専機構の中では、教務主事は重要なポストと位置付けられているようで、校長の代理を務めることのできる存在として、とても責任の重い役職という認識がなされているようです。ただ、沖縄高専の教務主事は、個人的には、とても重い責任を負われた雑用係として扱われているように受け止めています。

**JK：**((((('Д`))))))。質問変えますね（^-^;）。今の学生をどう思いますか？

**LM：**今の沖縄高専は、いろんな意味で幅広いジャンルの学生で構成されているように思えます。何かに特化しようとしている学生、いろいろなものにチャレンジしようとする学生、漠然と過ごしたい学生、など学生の質がかなり多様化しているように見受けられます。

**JK：**それは、学校にとっては良くないことですか？

**LM：**そうではありません。一生懸命物事に取り組む学生も、ほどほどに取り組む学生も、目指すものが異なっているとしても各々の考えに基づいて行動しているはずですから、それなりに影響を及ぼし合うことが学生にとってプラスになると思います。ただ、多くの学生に共通して言えることは、やりたいことを優先し、あるいはやりたくない気持ちを優先し、やるべきことを後回しにしていると思受けられる点です。

**JK：**どういうことでしょうか？

**LM：**学生は沖縄高専に所属しているわけですから、在校生として、定められた教育課程を修めなければなりません。そのためには、予習復習に勤しみ、課題に取り組み、そして試験にパスすることが求められます。やるべき学習に取り組むことが基本で、それを前提として、やりたいことに取り組むことが本来あるべき姿だと思います。日々の学習から得られるものは、個々を形作る重要な素材となり、荒野を行動するだけでは得られない貴重な資源になると思います。

**JK：**荒野を行動する、という意味は不明ですが（・・;）、教務主事が学生をどのようにみているかは伝わりました。

**LM：**勘違いして欲しくないことは、学生だけに問題があるのではなく、我々教員にも問題があるということです。教育というのは双方向で成立するものだと考えています。学生、教員の双方にとってより良い環境を構築するためにも、お互いが協力しあえる体制を確立することが教務主事の重要な仕事のひとつだと考えています。成果をあげる自信は全くないですが。

**JK：**教務主事から沖縄高専がどのように見えているか、その一端が理解できたように思います。どうもありがとうございました。

**LM：**記録に残るので、かなり言葉を選びましたが、本音を聞きたいのであれば気軽に声を掛けてください。その時の気分によりますが、信じられないくらい凄いのを言うこともあるかもしれませんので、ある意味期待が持てますよ。

**JK：**・・・Σ（=。=）



## 学生主事あいさつ

学生主事 比嘉 吉一

日頃より本校の学生指導・課外活動へのご理解・ご支援を賜りまして誠に有難うございます。昨年度より学生主事を拝命しております、機械システム工学科の比嘉吉一です。

今年はバレー部主将を旗手に、5/25 開催の沖縄県高校総体総合開会式へ 24 名を引率し、5/26 からの高校総合体育大会へ 110 名の学生が参加を行いました。本校からは 10 種目に出場し、県内各地区で熱戦を展開しました。また、6/23 には全国高等学校野球選手権沖縄大会開会式及び開会式直後の開幕ゲームを行いました。3 年生諸君にとっては、高体連・高野連最後の大会となり、感慨深いものとなったようですが、少ない課外活動時間内でより効果的に技術向上を目指して努力し続けてきた経験は、今後の活動に大いに役立つものと考えます。これら課外活動に対しては、派遣費の補助をはじめとした後援会からのご支援、日頃の練習への保護者の方々のご協力や大会会場への引率など、大きなサポートに対しまして心より御礼申し上げます。

学生会の活動としましては、午後からの降雨により残念ながら中止としましたが、5/3 開催の体育祭を皮切りに、5/15 開催第 1 回学生会議会にて、今年度の年度計画および予算案が承認され、例年より 1 週間早い 10/27、28 に計画されております高専祭に向けて学生間で準備を進めているところです。また、引き続いて実施しております「朝の挨拶運動」「学内大清掃」に加え、前学期は、6/12 の「しっぽ取り争奪戦」、7/4～6 の「七夕イベント」、7/8 は「構内清掃活動」、7/25 は「スポーツフェスタ」も企画しております。これら、学生発の積極的な活動に教員サイドとしては、暴走しないようブレーキをかけることが主たる仕事となりますが、学生の勇気挫きにならないよう、引き続き支援してまいりますので、学生教育の一環として温かい目で見守っていただけますよう宜しくお願いいたします。

現在、重大なマナー違反である構内での「ながらスマホ」、「SNS への安易な投稿」や、ルール違反として「教室内へのスマートフォンの持ち込み」など、スマートフォンに関する問題が本校でも顕在化しております。本件に関しては、入学時のガイダンスを含め、各ホームルームでの担任指導や日常からの注意喚起など、常日頃より学生指導を行っているところです。6/11 に開催しました緊急学生集会の席上でも、ルールの厳罰化にならないよう、引き続き「学生の自主自立的な活動」を促し、本校の学生として「責任ある行動」を取るよう指導したところですが、ご家庭におかれましても、今一度、スマートフォン利用に関するルールやマナーについてご議論いただけますよう宜しくお願いいたします。



## 寮務主事あいさつ

寮務主事 金城 伊智子

保護者の皆様には日頃より学生寮へのご理解、ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年度は 15 期生となる新 1 年生 164 名、3 年次編入の留学生 2 名の新生を迎え、4 月から総勢 552 名での寮生活が始まりました。

新入生の皆さんにとっては、この 3 か月半は初めての共同生活で分からないことも多く、不安もあったかと思います。それを先輩達に教えてもらい、また友人達と助け合いながら解決してきたのではないのでしょうか。これからは、寮生活を楽しく過ごせるようなイベント等を計画して寮生会に意見を挙げていってほしいと考えています。

2 年生以上の皆さんには、これから皆さん自身で学生寮をより良くしていこうという意識を持ってほしいと考えています。皆にとって住みやすいと感じる寮にするためには、一人一人が守らなければならないルールもあります。それらを不便に感じることもあるかもしれませんが、それらをただ不満とするのではなく、自ら改善していくよう行動してほしいと思っています。ルールは、決して皆さんをしばるものではありません。皆さんの安全を守るため、また皆が気持ちよく過ごせるようにするためにあるものです。皆さんには、一度なぜそのルールがあるのかについて考えてほしいと思っています。そして、ルールがなくてもお互いを尊重し、助け合う寮生活を送れるような行動ができるような学生になってほしいと考えています。一人一人がそのような意識を持ち、行動できるようになれば不必要だと思われるルールはなくしていけるはずです。そのために寮生会の委員として、また委員として働いてくれている人達をサポートしていくことで寮生会の活動に積極的に参加し、より良い寮生活を実現してほしいと考えています。

そして、寮生の生活には保護者の皆様と学校の綿密な連携が必要です。保護者の皆様におかれましては、学校、寮へのご支援、ご協力およびご助言をよろしくお願い申し上げます。





## 機械システム工学科

学科長 武村 史朗

近年、さまざまな技術が進歩し、日本の労働人口の約49%が技術的に人工知能やロボット等により代替できるようになる可能性が高いと言われています。一方では、日本の労働人口も減り続けてさまざまな分野で人手不足となることも言われます。また、20世紀は労働として体力を対価として賃金を稼いでいたのが、21世紀は創造力を対価として賃金を稼ぐ時代とも言われています。今までの常識が大きく変わる時代になりそうです。さて、そのような時代でどう生きていけばいいですか？変化に抗うよりも、変化を楽しんで新しい道を切り拓くワクワク感を持つといいかな、と感じます。

機械システム工学科はモノのつくり方を学ぶ学科です。金属を削る、曲げる、穴を開けるなどの機械加工や、金属がどれくらいの力をかけると壊れてしまうか、金属にどのような処理をしたら特性が変わるか、などもそうです。熱交換（冷蔵庫やエアコンなど）や水の流れや航空機に繋がる熱・流体に関することも学びます。また、モノやロボットの設計製作・制御に関することや、ある商品をどのような工程（時間、人数など）で、どの程度の数を作るか、その製品の品質は？などについても学びます。機械システム工学科の中だけでも学ぶ範囲は多岐に渡ります。そこに、近年、良く耳にするAI（人工知能）やIoTといった技術と結びつくとうなるのでしょうか？機械システム工学科で学ぶ技術と結びつくと、無くてはならない身近に存在するものへの活用となりますので、ものづくりの仕方が大きく変化していきます。沖縄高専では、入学時から少しずつ、専門科目を学びます。特に、実習や実験に力を入れており、自ら体験することを重視しています。その過程で、ものづくりに必要な力を身につけていきます。これは、現象・現物を観察し、課題点を見つけ、正しい理論に基づいて解決策を導く力を養うものです。その力があってこそ、AIやIoTといった技術が活きてきます。自分の頭で考えることがより重要になるでしょう。

こう述べてみると、学生にとってはしないといけないことがありすぎて手に付かなくなりそうですが、悩む暇があれば、手を動かしながら考える（Think with your hands）、がいいか、と感じます。いろんなものに触れて、没頭して考えることを繰り返して行くことで何かが身体に入ります。それは、一歩前進です。力を身につけています。自身を持って明るく楽しく進んでいきましょう。



## 情報通信システム工学科

学科長 高良 秀彦

近年、インターネット、タブレットPCやスマートフォンなどの情報通信技術の急速な進歩、普及は社会に大きな影響を与えています。一方、世界では欧米はもちろん、アジア諸国も情報通信産業の発達はめざましいものがあり、情報通信産業を考えるとときには世界の動向もきちんと見据えなければなりません。この情報化社会、情報通信産業を支えているのが、コンピュータ、ネットワーク、通信、制御、半導体集積回路などの情報通信技術を修得したハードウェア・ソフトウェアに精通した実践的創造的技術者です。

情報通信システム工学科では、情報通信分野で活躍できる実践的創造的技術者を目指して、電気・電子回路、プログラミング、光・無線通信およびネットワーク技術等を学びます。情報通信分野で活躍するためには、基礎的そして専門的な知識と技術の習得が必要です。そのためには、少しずつでいいので自分の力を高めることを心がけて、目標に向かって努力し続けることが大切です。また、高専のスパイラル教育は理論と実践を繰り返しながら螺旋階段をあがるようにレベルアップしていきますので、不明な点・理解できない点は次のステップまでに解決することが重要です。そして、“やるべきこと”と“やりたいこと”の優先順位をしっかりと認識して計画的に行動することが、知識と技術の習得へと繋がっていきます。

また本学科では、技術面の習得だけではなく、「広い視野と倫理観を備えた人材を育成する」という教育目標のもと、人間力に溢れ、社会に貢献ができる人材作りにも力を注いでいます。そのためには、他人のことや社会全体のことを見る広い視野が必要であり、周りの人たちのことを尊重し思いやる気持ち、および社会や学校のルールを守る倫理観が重要になります。人間力は、様々な経験を積むことによって少しずつ身に付けていくものです。机上の勉強だけでなく学校のイベント、部活・委員会・同好会やコンテストなどの課外活動にもチャレンジすることで自身の成長や人間性の向上に繋がります。

今春、本学科からは、本科から30名、専攻科から7名の先輩たちが、新しい進路へ歩んで行きました。彼らが努力して学んできたことは新たな世界で必ず実を結ぶでしょう。皆さんも将来の自分を信じて、一歩ずつ前に歩き出しましょう。





## メディア情報工学科

メディア情報工学科長  
正木 忠勝

近年、スマートフォンの普及に伴い、インターネットを取り巻く IT 技術が急速に発展してきました。今やインターネットは社会生活に必要な不可欠なものになり、スマートフォンはインターネットを利用するための強力なツールになってきました。

沖縄高専は今年で設立 15 年を迎えました。メディア情報工学科は情報工学を専攻とする学科として、コンピュータの応用技術にフォーカスを当て、ネットワークやセキュリティ、コンテンツ技術などを教育してきました。そういう意味ではメディア情報工学科は現在の社会から要請にマッチしている学科であるといえます。そのためか、多くの企業から本学科の学生に対する求人があり、5 年生の就職活動においても早い時期に内定を獲得する学生が多いのが実情です。

今年 3 月に 10 期生が卒業し、およそ 400 名のメディア情報工学科の卒業生が社会で活躍しています。中には起業した人や企業の中核人材として必要不可欠な人材となった人など、IT 業界を中心に幅広い分野で活躍してる様子が伝わってきます。また、社会人になったばかりの 10 期生は新入社員教育を終え、各企業で将来を嘱望されているようです。

在校生は課外活動においても高専プログラミングコンテスト、パソコン甲子園、日本情報オリンピック、起業家甲子園などチャレンジする大会のほぼすべてで受賞するなど目覚ましい成果を挙げており、本学科の教育が社会からの要請に応えた結果であると自負しております。

ここ数年、VR（バーチャルリアリティ）、AI（人工知能）、ドローン、IoT（モノのインターネット）、自動運転車といった技術に注目があつまり、テレビや新聞でこれらのキーワードを目にしない日はないといっても過言ではありません。本学科の教育内容も時代に即して常に見直しをしております。

メディア情報工学科はこれからも社会の要請に応え、第一線で活躍できる技術者の育成に努めて参ります。今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。



## 生物資源工学科

生物資源工学科長  
濱田 泰輔

平成 30 年度は 15 期生になる新 1 年生 41 名を入学式で迎えて生物資源工学科の教育、研究、課外活動が始まりました。

生物資源工学科では、学習としては生物化学、環境学、微生物学、および食品化学の 4 つの大きな柱とした能力を身に付けていきます。そのために、一般科目や専門の基礎科目、技術習得に関する科目、ならびに課題解決能力やコミュニケーション力を育成するための科目が用意されています。これらの科目からなる本科 5 年の修業により、バイオテクノロジー、化学、環境、および医薬・食品系産業などで活躍できる人材、特に、「人々に信頼され開拓精神あふれる技術者となり社会の発展に寄与する人材」となって社会で活躍して欲しいと願っています。

学生のみなさんは、大きく変化していく社会に対応していくべく、前に述べた学習はもとより、各学年でこの一年にやるべきことをよく考え、実践して欲しいと思います。特に、1 年生のみなさんは、学校の授業と試験に早く慣れてほしいと思います。また、学生寮での多くの寮生との共同生活を通して生涯の友となる友人を作って欲しいと思います。かけがえのないものになると信じています。4 年生は、インターンシップで働くことや研究することの体験をします。実際の社会での貴重な体験ができると思いますので、皆さんのキャリアに生かしてほしいと思います。5 年生は本科の総仕上げの卒業研究にまい進しているところでしょう。同時に、就職活動や進学のための試験の対応も積極的に行っていることと思います。上手くいかないことや困難な事が現れることもあるかもしれませんが。何事にも前向きに取り組んで解決してください。

物資源工学科では、バイオテクノロジー、分析、機能性食品や医薬品の開発、および製造・管理技術を習得し、社会の成長を中心となって支える人材の育成を進めています。また、技術面だけではなく、人間性、協調性、国際性、創造性、環境への配慮や地域貢献ができる人材の育成に力を注いでいます。これからも企業の皆様や大学等の研究室様の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。特に、インターンシップではご協力が無くては成り立ちません。重ねてお願い致します。



## 総合科学科

学科長 成田 誠

総合科学科の教員は自然科学や科学技術の理解・応用のための基礎知識・学力を身につけるための教育を行っています。すなわち、高等教育機関の一つである高等専門学校では大学と同様に、授業科目は所謂一般科目と専門科目に大別され、この一般科目の授業を担当する教員の集団が総合科学科です。現在総合科学科には、文科系（国語2名、英語6名、社会1名）、理科系（数学5名、物理学1名、地学1名）、体育系（健康科学2名）の計18名の教員が在籍しています（内、2名（英語と健康科学）は本年度着任の新任教員です）。

担当する学年は主に低学年（第1、2学年）であり、授業をはじめとする学習指導のみならず、担任として学生生活指導もその任務となります。実際、18名中16名が第1、2学年の主任または副主任に就きます。沖縄高専では第1、2学年において混合学級制（専門4学科から約10名ずつ、1クラス約40名で4クラスを構成）を採用しており、学科の垣根を越えて学生同士が交流できるのみならず、我々総合科学科の教員も学科の区別なく学生と関わる機会が与えられています。教授する内容が一般科目、基礎科目であるが故当然ではありますが、この沖縄高専に在籍する全ての学生と必然的に関わるのは総合科学科の教員のみで、ここに大きな充実感を得られると共に、強い責任を感じます。

「基本が大切」、よく言われることですが、その重要性を基礎を学んでいる最中の者が理解することは難しいことでしょう。恐らく、基礎を「（専門に比べて）簡単なこと」、「つまらないこと」、「専門では不要になること」などと思いがちでしょう。残念ながらこれらは全て誤解であることに学生自ら気づくことになります。高学年更には専門職に就き、専門科目・知識を学習・使用するようになってから、後悔と共に。故に楽観することなく、悔ることなく飽くなき反復練習によって基礎固めをしてもらいたいと思います。一方で、低学年時の成績の良し悪しに一喜一憂することはないと考えます。大学受験などが控えているわけではないのですから、「この日までに100点満点中80点取らねばならない」といった受験勉強のように学問を狭く捉えることは無意味です。卒業するときに科学技術者として真っ当な知識と能力と倫理観を備えていることこそ重要です。それには前述同様、日々の努力以外にありません。そしてその努力は必ず身を結びます。たとえ時間がかかったとしても。

結びに、総合科学科教員一同教育に尽力して参りますので、特に低学年の保護者の皆様とは吉凶禍福何れの際にも接する機会が多いかと思いますが、どうかよろしくお願い致します。



## 専攻科長あいさつ

専攻科長 谷藤 正一

専攻科は、本科の5年間の専門基礎教育課程の上に、更に2年間の専門技術教育を行うため定員24名の少数精鋭の教育課程です。この僅か2年間の間に、学生は何を学ぶことが出来るのでしょうか？

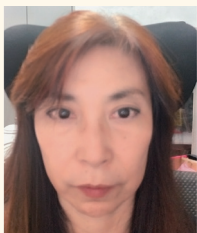
本校の専攻科は、大学院修士課程を意識して組み立てられていますので、本科とのギャップに戸惑うことも多いと思います。同じ校舎、同じ先生なのに、要求されるレベルが格段に高くなり、迅速性や即応性も求められます。

まず専攻科1年生の前期では、4コース合同のPBL授業として「創造システム工学実験」が用意されています。毎年違ったテーマで、設定した課題解決のために、適切に実験計画を立て、それを遂行するための技術を身に付けてもらいます。総合的な学習経験を通して、創造的思考力やエンジニアリングデザイン能力に磨きをかけてください。指示待ちでは何も始まりません。これは、専攻科生の進路である大学院での研究や企業で任せられる仕事の進め方と何ら変わりありません。テーマだけに囚われずに、授業の目標が実現できるように大いに迷い悩んでください。そんな経験が、後期に用意されている「長期インターンシップ」や「グローバルインターンシップ」でも活かせることでしょう。長い場合には3ヵ月以上も学校を離れ、企業や海外において実社会に必要な素養や協調性を身に付けてもらいます。将来にわたるキャリアイメージとともに、技術者に要求される創造的実践性、複眼的視野を養ってください。

そして、2年生になると、学位授与機構の学修総まとめ科目として、「特別研究Ⅱ」に取り組むことになります。本科を含めて、3年目の研究活動です。前期には「履修計画書」を、後期には「成果の要旨」として、成果を纏めます。修了論文とは違って、ほんのA4・2ページに学修の総括を詰め込まなければなりません。課題解決のための研究計画を立案し、それに基づき研究を自主的に遂行できること、これまで学んだ知識を総合し、問題解決ができることが求められます。目的・目標に向かって、日々試行錯誤の繰り返しです。もちろん、研究内容を学術論文として論理的で簡潔な科学技術文章としてまとめるとともに、他者に明確に説明できるプレゼンテーション能力を身に付けることも大切です。このように、深い専門知識を修得し、さらには異なる分野の知識も吸収して、融合・複合化の進んでいる産業界において、実践性・創造性を兼ね備えた複合領域にも対応できる幅広い視野を身に付けた技術者・研究者になってもらいたいものです。

高専生活の7年間で、「あっと言う間」だったと感じられるくらい集中して過ごせることを期待しています。





## 第1学年主任より

第1学年主任 青木 久美

本年度は、新学期が始まってすぐの4月にインフルエンザによる学級閉鎖などがあり、入学したばかりの1年生には戸惑いも見られましたが、ようやく学校や寮生活に慣れてきたようです。はじめての中間試験で高専での勉強の大変さを思い知った反面、体育祭や部活、寮での団体生活を通じて、級友や先輩、友達と力をあわせて何かに取り組むことの大切さや楽しさを実感していらっしゃる頃であると思われます。ただ、そのいっぽうで、SNSの使用によるトラブルなども耳にするようになりました。SNS等の正しい使用方法に関しては、学校でも、「サイバー犯罪防止に関する講演会」や「情報技術の基礎」の授業などを通して指導はしておりますが、機会がございましたら、ご家庭でも、話し合いの場をお持ちいただければ幸いです。

入学当初の緊張感をいつまでも失わず、寮生活の中で規則正しい生活習慣を身につけ、しっかりと勉強に取り組んでいただくためには、具体的な目標設定が不可欠です。すでに目標を持って入学してきた学生はその目標を見失わないように、まだ目標がはっきりしていない学生は、一日も早く目標を見いだせるように、本校教員も一丸となって努力してまいります。今後とも保護者の皆さまがたのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、学校生活や勉強のことについて、疑問点などございましたら、いつでも学級担任や副担任、学科担任にご相談ください。



## 第2学年主任より

第2学年主任 下郡 剛

2年生が入学してから1年半が経ちました。入学当初、不安と緊張のためか、静かでおとなしかった皆さんも、今ではすっかり学校に慣れ、例年通り、賑やかで活気に溢れた学生生活を過ごしているようでまずは安心しています。

沖縄高専の良い点の一つに、先輩・後輩のつながりが密であることがあげられると思っていますが、学生寮での共同生活をはじめ部活動、また高専祭などのイベント、授業の中では学科別LHRなどで学年の枠を越えた交流を持てることが理由として挙げられるのではないかと思います。2年生には、先輩から多くのことを学び、自らの進路選択の一助とし、かつそれを後輩に伝えていくことが欲しいと希望します。

さて、楽しい学生生活を送ることはとても素晴らしいことですが、他方で、高専2年生は「中だるみの学年」ともいわれます。度を越えた緊張感の喪失は、本来の目的意識の減退をもたらします。高等専門学校は義務教育ではありません。また、ほとんどの同年代の友人達が通っている高等学校＝中等教育機関でもありません。必ずしも行かなければならない場所ではない。一人ひとりに、高専進学を望んだ理由があるはずです。今一度、その理由を想い出し、学生生活を楽しいだけではない、有意義なものにしてもらいたいと希望します。

多くの2年生が、3年半後、この学校を出て行きます。3年半は長いように感じられるかもしれませんが、年齢とともに時間の感覚は短くなっていきます。後になって振り返ってみれば、大部分の人が「あっという間」と感じるでしょう。楽しく、かつ充実した学生生活を送り、将来の皆さんにとって、沖縄高専が良い思い出の場所であって欲しいと願います。



## 後援会会長挨拶

後援会会長 崎山 敏雅

本年度の後援会会長に選出されました崎山敏雅と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

去る6月2日に沖縄高専メディア棟視聴覚ホールにおきまして、平成30年度総会を開催いたしました。多くの会員の皆様のご出席を賜り、全ての議案が承認されました。総会終了後は、前年度に引き続き講演会と懇親会を催す三部構成でした。講演会は、沖縄高専卒業生で現在は生物資源工学科に勤務する荻野先生に「沖縄高専に就職するまで」と題して発表して頂きました。また、キャリア教育センター長の津村先生にはキャリア教育の活動状況と今後の課題についてお話しして頂きました。懇親会では安藤校長先生をはじめとする教職員の方々にも多数ご参加いただき、学科ごとの職員紹介や会員との交流と大いに盛り上がりました。

後援会が支援しております学生たちの課外活動における活躍としまして、昨年度も多方面で優秀な成績を収めております。一例として九州沖縄地区高専体育大会では水泳・テニス・バスケットボールで優勝または上位入賞を果たし全国大会へ出場しました。

プログラミングコンテストでは自由部門で特別賞と敢闘賞を受賞、パソコン甲子園本選ではモバイル部門でベストデザイン賞（3位相当）を受賞しております。ICTビジネスモデル発見&発表会では女性起業家大賞、起業家甲子園では審査員特別賞（準優勝相当）を受賞しました。この他にも各大会やコンテストで上位入賞しております。これに続いて本年度も多くの学生たちの活躍が期待されているところです。

一方で学生の進路支援（就職・進学）につきましては、キャリア教育センターを中心に多くの教職員の皆様により一層のサポートや新規進路開拓に精力的に取り組んで頂いております。また、学生を対象としたキャリア講演会の開催では沖縄高専卒業生にも協力して頂きました。本会としてもこれらの取り組みが就職・進学の参考になると期待し、本年度も支援して参りたいと存じます。

本会は通常、県内を8支部に分けて支部単位での活動をしておりますが、各支部において支部会員の交流・懇親の機会をつくるために様々なイベントを企画しております。特に新入学生の保護者の皆様にとっては沖縄高専の情報を得る絶好の場になると思います。各支部からの案内状やメールが届きましたら、ぜひ内容をご確認いただき積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。そこで他の会員の方と情報交換や疑問・質問・相談をなさって沖縄高専と後援会に対するご理解を深めて頂ければと願っております。

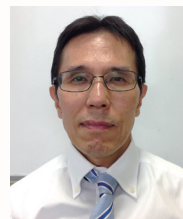


## 教育福祉推進室より



教育福祉推進室は、より充実した学生支援を行うため平成 26 年度にそれまでの学生相談室から改められた組織です。私は学生相談室時代にも室長を務めさせていただいておりましたが、この 4 月から教育福祉推進室の室長を務めることとなり、名称だけでなく扱う問題も質、量ともに大きく変化していることを日々痛感しております。

教育福祉推進室ではさまざまな活動を行っており、前学期も例年と同様に学生に対して講話・講演やアンケート調査を実施いたしました。また、臨床心理士の資格をもつ 2 名のカウンセラーが、相談員として授業期間中の平日は毎日、交替で勤務しております。多くの学生が利用しておりますが、保護者の方でご自分のお子さんに関して相談していただくこともできます。ご利用の際は、保健室（電話：0980-55-4054、電子メール：hoken@okinawa-ct.ac.jp）にお問い合わせ下さい。長期休暇中もカウンセリングを実施いたします。



教育福祉推進室長  
小池 寿俊

★夏季休業中もカウンセリングを実施します。★

## 保健室より

まだまだ暑い日が続きます。熱中症予防対策を忘れず、睡眠・食事等に気をつけ体調を整えましょう。本校では、インフルエンザによる休講が 4 月にあり、沖縄県内では麻疹（はしか）の患者が 4 年ぶりに報告されました（6 月に流行の終息宣言）。はしかやおたふくかぜ、水ぼうそう等の感染症は、ワクチン接種を行うことで予防ができます。感染症について罹ったことがあるか、予防接種を受けたことがあるか確認し、罹っていない、未接種の場合にはワクチン接種について医療機関へ相談してみましょう。インフルエンザの予防接種開始時期は、毎年 10 月頃となります。



### \*保健室はどこ？！

メディア棟 2 階にあります。（在学中に利用しないこともあるでしょう）。又、保健室の隣にはカウンセリングルームがあります。カウンセラーに相談したい、話をしてみたいと思ったときは保健室が窓口になっていますのでご連絡下さい。

### \*保健室からのお願い

- 平成 30 年度学生定期健康診断の結果において、紹介状や所見がある学生で医療機関の受診が必要な場合は夏季休講中に受診し、受診後は保健室まで結果の提出又は報告をお願いします。定期的に通院している場合もその旨ご報告下さい。歯科検診（本科 1 年～3 年）において虫歯を指摘された学生も治療を受けましょう。
- 部活動・授業中など学校管理下での負傷で医療機関を受診した場合、日本スポーツ振興センター共済給付の対象となります。保健室までお問い合わせ下さい。

- ▶ 保健室の連絡先（看護師：高江洲、安里）
- ▶ 電話：0980-55-4054
- ▶ E-mail：hoken@okinawa-ct.ac.jp



# グローバル交流推進センターの 活動紹介

グローバル交流推進センター長  
玉城 康智

沖縄高専グローバル交流推進センターは、国際社会に広く貢献できる人材の育成のため、沖縄高専の学生の海外派遣、外国の研究者・留学生の受け入れに関する事業を実施し、国際交流の連携を推進するために設立されました。

## 2017～2018年度の活動

### 2017

Jun.

- ・タイの交流協定校 3 校からのインターンシップ生をメディア情報工学科と生物資源科学科で受入れました。
- ・ King Mongkut's University Of Technology North Bangkok から 6 名 (2 ヶ月)
- ・ Pathumwan Institute of Technology から 1 名 (3 ヶ月)
- ・ Srinakharinwirot University から 2 名 (2 ヶ月)

Jul.

- ・名護市国際交流協会主催の第 11 回日本語弁論大会に本校から 3 名の留学生が出場しうち 1 名(モンゴル)が 2 位を獲得しました。

Aug.

- ・国際性に富む人材育成留学事業(沖縄県)により、情報システム工学科 3 年生 (1 名) がアメリカに派遣されました。(約 10 ヶ月)
- ・台北技科大サマープログラム (1 週間・国立台北科学技術大学) に機械システム工学科 5 年生 (1 名) が参加しました。

Sep.

- ・タイ・バンコクにおける学生交流Ⅱ (10 日間・King Mongkut's University Of Technology North Bangkok) に生物資源工学科 3 年生 (6 名) とメディア情報工学科 3 年生 (2 名) の 8 名が参加しました。

Oct.

- ・シンガポールの交流協定校 Singapore Polytechnic Temasek からの留学生 2 名 (2 ヶ月) を情報通信システム工学科でインターンシップ生として受入れました。

Dec.

- ・さくらサイエンスプランの実施：日本の最先端の科学技術への関心を高めることで、将来日本の大学・研究機関・企業で学び・働く海外の優秀な人材の育成に貢献することを目的とし、沖縄高専のプログラムでは、国立台北科学技術大学において選抜された 10 名の学生を招聘しました。

### 2018

Mar.

- ・『ドローンキャンプ in 沖縄高専』を開催しました。本プログラムでは、タイの学生と本校学生が本プログラムに参加して国際交流をしながらドローンを題材とした技術交流を行いました。

Okinawa Kosen Camp



- ・『Okinawa Kosen Camp』を開催しました。シンガポールの交流協定校 Singapore Polytechnic Temasek から 33 名の学生が参加し、本校からは延べ 50 名を超える学生と 20 名を超える教員・職員が参加しました。5 学科がそれぞれ実験・演習を企画・実施し、学科独自のトピックス(電子製図・プログラミング・ドローン技術・ポリフェノール定量)を学びました。

May.

- ・デンマーク領でありながら、独自のアイデンティティや文化・言語を持ち、自治政府も運営している北欧フェロー諸島からの研究者 Firouz 教授(フェロー諸島大学 歴史社会科学学科)による講演・カジュアルトーク「北欧フェロー諸島から研究者がやって来る!」を開催しました。参加学生は初めて触れるフェロー諸島について活発に質問しました。



Jun.

- ・タイの交流協定校 3 校からのインターンシップ生を機械システム工学科、メディア情報工学科、生物資源科学科で受入れました。
- ・ King Mongkut's University Of Technology North Bangkok から 4 名 (2 ヶ月)
- ・ Pathumwan Institute of Technology から 1 名 (3 ヶ月)
- ・ Srinakharinwirot University から 7 名 (2 ヶ月)

Jul.

- ・日本語弁論大会。本校から 3 名の留学生(ラオス、カンボジア、モンゴル)を出場し、うち 1 名(カンボジア)が 3 位(優良賞)を受賞しました。
- ・官民協働海外留学支援制度 トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラムに 4 名が合格しました! それぞれの派遣国、期間等は次のとおりです。
- ・高校生コース 1 名(機械システム工学科 3 年) アメリカ 8～9 月
- 1 名(情報通信システム工学科 3 年) カナダ 8～9 月
- ・大学生コース 1 名(情報通信システム工学科 4 年) ベトナム 8～9 月
- 1 名(生物資源工学科 4 年) スイス 3 月～2019 年 2 月



Aug.

- ・国際性に富む人材育成留学事業(沖縄県)により、生物資源工学科 3 年生 (1 名)、2 年生 (1 名) がアメリカに派遣されました。(約 10 ヶ月)
- ・海外インターンシップ (Maxis タイランド) に情報通信システム工学科 4 年生 (1 名) が参加しました。

Sep.

- ・タイ・バンコクにおける学生交流Ⅱ (10 日間・King Mongkut's University Of Technology North Bangkok) に生物資源工学科 3 年生 (5 名) が参加

Oct.

- ・学生海外研修：ペナン異文化体験型研修(マレーシア・ペナン)に生物資源工学科 2 年生 (1 名) が参加
- ・持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する国際セミナー(ISTS2018)に専攻科 1 年生 (1 名) が参加





## WSB(World Students Bridge) の活動

グローバル交流推進センターは学生主体の国際交流委員会、通称ワサビと協同し、沖縄高専のグローバル活動を行っています。留学生との交流会やハロウィンイベントなど、様々なイベントを通して、日本にはない様々な文化に触れ合っています。



これからも皆さんの素敵な挑戦を応援していきます！

**沖縄高専 HP 内  
グローバル交流センターサイト**

<http://www.okinawa-ct.ac.jp/detail.jsp?id=73785&menuid=14651&funcid=1>



## 地域の文化を現場で学ぶ

地域の文化の現状と展望を学ぶべく、日本文化論の履修学生たちを対象に、近隣各施設で特別授業を実施しました。地域の芸術文化を支えるホールプロデューサー、沖縄の食文化を6次産業化で新たな光を当てる農業生産者、古民家という文化資源を活用した取り組みを手がける行政担当者やNPO 法人代表の皆様から熱い思いを受け取った学生たちは、「文化の力で地域を活性化する」というオリジナルの企画を立案しました。



5月22日 名護アグリパーク



6月13日 羽地 古民家宿とくすけやー 他



4月24日 宜野座村文化センター



# 学生会

## 行事・イベント

沖縄高専には一年にたくさんのイベントがあります。学生会など学生が主体となってイベントを運営しています。

## 会長挨拶

平成30年度の学生会長を務めさせていただきます、メディア情報工学科4年の喜納瑠夏です。学生会では、楽しいイベントの企画・運営を、学生を主体として行っています。毎年違う顔を見せる学生会ですが、今年度もまた、新しいイベントを行い、学校全体を盛り上げていきたいと思います。イベントの参加者や運営側の両方が、団結すること、一つの目標を成し遂げることの大切さを学ぶことのできる素敵な学生会にします。一年間、よろしくお願い致します！！



平成30年度学生会長  
喜納 瑠夏

## 部活動紹介



## 体育祭





# スポーツフェスタ



## 高専祭



## お別れ会





# 寮生会より

## 男子寮長



生物資源工学科3年  
與那覇 星希

こんにちは、平成30年度男子寮の寮長を務めさせていただく與那覇星希です。

沖縄高専の男子寮は、約500人で集団生活を送っています。

寮生活は、門限があり、ご飯を食べたり風呂に入ったりする時間も決まっている、洗濯も自分でやらないといけないなど、色々と不便です。ですが、家を離れての寮での生活は将来絶対に役に立つと思います。

1年間、みんなが過ごしやすく、楽しい寮にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

※写真はいつものように勉強をしている様子です。

## 女子寮長



情報通信システム工学科2年  
伊藤 咲

こんにちは。女子寮長の伊藤咲です。

現在、寮では1年生から専攻科生まで生活しており、なかなか全員とは交流できないため他学年との交流会や勉強会を開いています。勉強会以外でも分からないところがあれば友達に聞きに行く事が出来ることや、交流会等で仲が深まり縦の繋がりもできるので先輩方に勉強を教えてもらえたり出来るのも寮のいいところだと思います。

沖縄高専の寮は教育寮であるため、門限や点呼という規則がありますが規則を守ることによって規則正しく生活することが出来ます。また女子寮は特に掃除に力を入れているため毎日気持ちよく生活しています。

寮生会役員と一緒にみんなが楽しく過ごせるような寮作りをしていきたいと思いますので一年間よろしくお願いします。

## オープンキャンパス開催

平成30年7月28日(土)にオープンキャンパスが開催されました。オープンキャンパスは地域の方に本校の教育や学校生活、活動を知っていただくためのイベントです。沖縄高専で学べるいろいろな教育プログラムや科学技術、研究、課外活動について教職員と学生が紹介します。高専生は、案外「高専」の事が好きな学生が多く、中学校の後輩達に高専生活の事や自分達の活動を介绍するのがとても上手です。今年は、包括協定を締結した「JTA」様の参加による「航空関連の仕事を知る」体験プログラムやロボコン委員会による「ロボット操縦体験」なども行われました。受験生だけでなく、在学生の保護者の皆様もぜひ、次回のオープンキャンパスに来て、学生達が紹介する技術や研究について体験して下さい。これからも本校の教育・研究・地域貢献について地域のみならずに理解を深めていただきたく、ともに地域を盛り上げていく活動を推進してまいります。



## サマースクール開催

平成30年8月18日(土)に開催したサマースクールには、多くの中学生が体験授業に参加してくれました。各学科や航空技術者プログラムの専門をテーマとした授業では、ティーチングアシスタントとして、学生達が活躍してくれました。在学中の先輩達が、中学生へ熱心に技術や勉強について説明し、聞いている中学生も興味津々で楽しく学ぶ事が出来たと思います。本校で学ぶことや実験・実習がどのようなものなのか、中学生によくわかっていただけたようです。





## 地域連携推進センター活動紹介

沖縄高専では、地域連携推進センターを窓口として、本校の有する人的資源、知的資産、施設を活用して、地域社会との連携・交流の推進、共同研究等による技術開発、及び人材の育成に取り組んでいます。

主な活動内容として、毎月定例の技術相談会の開催、知的財産セミナー、沖縄高専フォーラム等の開催、共同・受託研究、技術相談（随時）の受け入れを行っております。さらに地域の各種イベントへ出展し、本校の教育研究内容を発信しています。

また、地域交流推進の一環として、小中学生を対象に沖縄高専の設備を利用した体験授業や小・中学校等での出前授業、公開講座等、科学やものづくりの楽しさを実際に体験してもらう活動を行っています。

連絡先：skrenkei@okinawa-ct.ac.jp



地域連携推進センター長  
武村 史朗



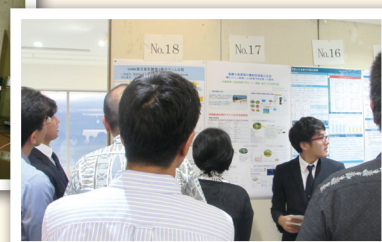
液体窒素での実験



ロボットの魅力についての出前授業



お仕事体験  
やんばる☆きらりん



沖縄高専フォーラムにおける  
専攻科生の研究活動紹介

## キャリア教育センター活動紹介

キャリア教育センターは、学生が自分の進路を自分で決める力を養うための支援と、学生及び卒業生の進学・就職活動の支援をしています。

例えば、4 学年必修の「インターンシップ」では、企業の受け入れ先を確保することや、学生と企業との仲介、ビジネスマナー講座などの事前・事後学習を実施しています。

最近では、インターンシップが企業の採用活動と関連することもあり、全国的にもインターンシップ希望者が増えています。この状況を踏まえつつ、本校インターンシップの目的に賛同し協力して下さる企業・団体と共に学生全員が企業で実習を行い、進路決定や職業観の形成の一助となるよう支えていきたいと考えております。

また、学生が早い段階で各業界のことを知り、職業観を確立していくためには企業技術者の方からの働きかけが重要と考え、企業技術者を招聘した講演会なども実施しております。

今後もキャリア教育センターは、本校の地域連携推進センター、グローバル交流推進センター、そして地域企業とも連携しながら学生への支援に取り組んで参ります。



ビジネスマナー講座の様子：身だしなみや挨拶の仕方などの基本的なビジネスマナーを学びます。



業界研究会の様子：産業や職業に関して学ぶことを目的として、企業・団体のご協力を得て実施しています。卒業した OB・OG の先輩方も仕事の紹介にしてくれます。



講演会の様子

## 図書館より

沖縄高専図書館では、工学、自然科学系を中心とした専門書のほか、一般教養に役立つ図書や小説、雑誌、視聴覚資料など、約7万冊の資料を所蔵しています。全て開架されているので、利用者は全ての資料を直接手にとって見ることができます。また、地域貢献のため、一般の方々にも広く開放し、閲覧・貸出等のサービスも行っています。英語多読用の図書も約1万6千冊揃えており、1人5冊まで貸出も可能ですのでどうぞお気軽にご利用ください。



### ○ 図書館の開館時間

【通常期】平日 8:40 ~ 20:00 土曜 9:00 ~ 17:00 (※日曜・祝祭日は休館)

【休業期】平日 8:40 ~ 17:00 (※土日・祝祭日は休館)

図書館ホームページも併せてご覧ください。

○ 座席数：108 席（延面積：740 m<sup>2</sup>）

○ 蔵書冊数：約 7 万冊（うち洋書約 2 万冊）、視聴覚資料 約 1,700 点

○ 雑誌：約 600 種（継続購入 68 誌）

○ 新聞：7 紙（うち英字新聞 1 紙）

○ 年間貸出冊数：26,792 冊（平成 29 年度実績）

○ 学外者への貸出：ご希望の方へ「利用証」を発行します。

「図書館利用願」（図書館カウンターにて配布）へ必要事項を記入し、「身分証」を提示してください。

（図書館への連絡：直通 0980-55-4037）



## 平成 29 ~ 30 年度 人事異動について

### 平成 29 年 9 月 1 日付け異動

#### 【採用】

|        |    |        |
|--------|----|--------|
| 学生課教務係 | 係員 | 我喜屋 千晶 |
|--------|----|--------|

### 平成 30 年 3 月 1 日付け異動

#### 【採用】

|        |      |        |
|--------|------|--------|
| 総務課施設係 | 技術職員 | 上江洲 賢伍 |
|--------|------|--------|

### 平成 30 年 4 月 1 日付け異動

#### 【採用】

|           |      |       |
|-----------|------|-------|
| メディア情報工学科 | 助教   | 當間 栄作 |
| 生物資源工学科   | 助教   | 萩野 航  |
| 生物資源工学科   | 助教   | 大野 良和 |
| 総合科学科     | 講師   | 崎原 正志 |
| 総務課       | 課長   | 棚原 淳治 |
| 総務課契約管理係  | 係長   | 豊川 雅喜 |
| 学生課       | 課長補佐 | 津曲 裕理 |

### 平成 30 年 6 月 1 日付け異動

#### 【採用】

|       |    |        |
|-------|----|--------|
| 総合科学科 | 講師 | 島尻 真理子 |
|-------|----|--------|

### 平成 30 年 8 月 1 日付け異動

#### 【採用】

|         |      |      |
|---------|------|------|
| 生物資源工学科 | 特命助教 | 大城 聡 |
|---------|------|------|

### 平成 30 年 3 月 31 日付け異動

#### 【退職】

|           |      |        |
|-----------|------|--------|
| 機械システム工学科 | 教授   | 富澤 淳   |
| 生物資源工学科   | 助教   | 井口 亮   |
| 総合科学科     | 准教授  | 名嘉山 リサ |
| 総合科学科     | 講師   | 久米 大祐  |
| 総務課       | 課長   | 仲宗根 勉  |
| 総務課総務係    | 係員   | 津波 諒磨  |
| 総務課総務係    | 係長   | 糸数 康   |
| 学生課       | 課長補佐 | 仲村 剛   |

### 平成 30 年 7 月 3 日付け異動

#### 【退職】

|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 生物資源工学科 | 助教 | 大野 良和 |
|---------|----|-------|

### 平成 30 年 7 月 31 日付け異動

#### 【退職】

|     |    |       |
|-----|----|-------|
| 総務課 | 課長 | 棚原 淳治 |
|-----|----|-------|

### 平成 30 年 4 月 1 日付け異動

#### 【高専間配置換え】

|         |      |       |
|---------|------|-------|
| 生物資源工学科 | 准教授  | 福村 卓也 |
| 技術室     | 技術職員 | 白石 博伸 |
| 技術室     | 技術職員 | 佐竹 卓彦 |



## 平成30年度九州沖縄地区高等専門学校体育大会 及び沖縄県高等学校総合体育大会の結果について

平成30年7月5日(木)～22日(日)に開催された「平成30年度九州沖縄地区高等専門学校体育大会」において、本校から弓道部、バドミントン部、水泳部、ハンドボール部、硬式野球部、バスケットボール部、卓球部、テニス部及び陸上同好会が出場し、九州地区の各高専と熱戦を繰り広げました。

特に、女子バスケットボール部とテニス部(個人戦女子ダブルス)が優勝し、水泳部は男子200mバタフライで第2位、女子100m平泳ぎで第2位、陸上同好会は棒高跳びで第3位という、それぞれが優秀な成績を収め、全国大会に出場することとなりました。

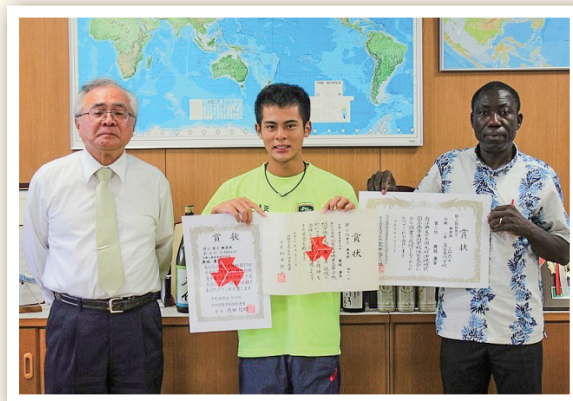
その他にも、ハンドボール部も第3位という成績を収め、8月20(月)～22日(水)の日程で豊見城市民体育館にて行われる全国大会のハンドボール競技にて、開催校枠として出場いたします。

また、平成30年5月25日(金)～30日(水)に開催された「平成30年度沖縄県高等学校総合体育大会」では、本校からバレーボール部、バスケットボール部、卓球部、サッカー部、バドミントン部、剣道同好会、弓道部、陸上同好会、ハンドボール部及びテニス部が出場し、県内の高校と対戦しました。

同大会では各部・同好会ともに健闘し、日頃の練習の成果を存分に発揮することができました。

その中でも、特に陸上同好会に所属する兼城凜多君(3年機械)が棒高跳びで第3位という優秀な成績を収めました。兼城君はその後、6月14日(木)～17日(日)に沖縄県総合運動公園にて行われた「九州・南九州高校総体」でも第4位という好成績を収め、8月1日(水)～8月6日(月)に三重県にて行われた「全国高校総体」に出場しました。「全国高校総体」では残念ながら予選敗退となりましたが、今後の活躍が期待される素晴らしい結果となりました。

今後とも本校の学生に対しての熱い応援を、何卒よろしくお願いいたします。



## 平成30年度 九州沖縄地区高等専門学校体育大会結果一覧

平成30年度九州沖縄地区高等専門学校体育大会における本校の競技別の結果は以下のとおりでした。  
会場まで応援に来ていただいた保護者並びに関係者の皆様に感謝いたします。

| 競技種目         | 競技結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                          | 備考                                  |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| テニス（男子）      | 【団体戦】ベスト4<br>友利祐太、根路銘詠一、<br>新垣朝啓、玉城晃太、<br>真志喜蒼麻、宮平大瑚、<br>崎間祐太、喜友名啓佳                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 【個人戦ダブルス】<br>根路銘詠一・友利祐太（ベスト4） 新垣朝啓・玉城晃太（3回戦敗退）<br>崎間祐太・喜友名啓佳、宮平大瑚・真志喜蒼麻（2回戦敗退）<br>【個人戦シングルス】<br>真志喜蒼麻（3回戦敗退） 新垣朝啓（初戦敗退） 玉城晃太、宮平大瑚（2回戦敗退） |                                     |
| テニス（女子）      | 【団体戦】2回戦敗退<br>小濱ちひろ、喜納綾夏、<br>相川紗英、濱元大空                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 【個人戦ダブルス】<br>小濱ちひろ・喜納綾夏（優勝） 相川紗英・濱元大空（初戦敗退）<br>【個人戦シングルス】<br>小濱ちひろ（2回戦敗退） 喜納綾夏（初戦敗退）                                                     | 【全国大会出場】<br>女子ダブルス<br>小濱ちひろ・喜納綾夏    |
| バスケットボール（男子） | 予選リーグ敗退                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 糸数悠介、高良貴一、兼城徹平、島袋隆也、百名泰成、大城凱、福井慶次、<br>新垣青空、赤嶺響紀、我謝佑太、林世樹、渡久地輝、比嘉稜、金城堅尚                                                                   |                                     |
| バスケットボール（女子） | 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 喜屋武柚奈、玉城早也佳、知念沙耶果、香村真衣、松田奈美、ニヤムドルジ・エルデネナー、<br>翁長京香、比嘉菜緒、金城恵、赤嶺季映、幸地芽、安山千鶴                                                                | 【全国大会出場】                            |
| バドミントン（男子）   | 【団体戦】初戦敗退<br>山城翔吾、金城一聖、<br>大嶺宏仁、島袋颯馬                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 【個人戦ダブルス】<br>山城翔吾・島袋颯馬、金城一聖・大嶺宏仁、高良楓・上原一郎（初戦敗退）<br>【個人戦シングルス】<br>大嶺宏仁（ベスト8） 山城翔吾（ベスト16） 上原一郎（2回戦敗退）<br>島袋颯馬、高良楓、宮平泰良（初戦敗退）               |                                     |
| バドミントン（女子）   | 【団体戦】初戦敗退<br>喜納遥夏、石原さき、<br>富永万結実、野原綺咲奈                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 【個人戦ダブルス】<br>石原さき・富永万結実、仲真次有沙・島津美咲（初戦敗退）<br>【個人戦シングルス】<br>喜納遥夏、野原綺咲奈（初戦敗退）                                                               |                                     |
| ハンドボール（男子）   | 3位 松澤拓未、岡野祥希、小橋川誠雅、大城太志、仲間琉史、比嘉駿、内間零斗、金城渉、岸本流栄、<br>知念賢生、山城孝太、伊佐信人、齊藤主丸、大田勝斗、北園凜気、新里陸月                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                          | 【全国大会出場】<br>※開催校枠                   |
| ハンドボール（女子）   | 【エキシビジョンリーグ】 沖縄 20ー 5 北九州<br>沖縄 7ー20 有明<br>田代風花、平良莉子、宮城美月、稲嶺百華、大宜見玲、安里光波留、<br>城間涼子、比屋定亜香、大兼久里葉、當銘萌、倉本慧、兼本彩加                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                          |                                     |
| 卓球部（男子）      | 【団体戦】予選敗退<br>山端大智、親富祖元希、<br>大西渡、宮里晃輔、<br>比屋根伊織                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 【個人戦ダブルス】<br>山端大智・親富祖元希、宮里晃輔・大西渡（初戦敗退）<br>【個人戦シングルス】<br>山端大智、親富祖元希（2回戦敗退） 大西渡、宮里晃輔、比屋根伊織（初戦敗退）                                           |                                     |
| 硬式野球         | ベスト4（2回戦敗退）<br>仲村渠孔貴、髙原安恭、仲兼久春輝、金城輝、松田真一郎、嘉数汰一、比嘉高大、當山裕己、宮城史門、<br>根間誉志輝、上原達也、銘苺海星                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                          |                                     |
| 水泳（男子）       | 【男子 50m 自由形】 新崎高弘（決勝7位） 仲尾次政哉（予選17位）<br>【男子 100m 平泳ぎ】 當銘佑輔（予選15位） 櫻井朋（予選18位）<br>【男子 100m 自由形】 宮里佳明（予選11位） 山川創大（予選12位）<br>【男子 100m 背泳ぎ】 與久田航（予選13位）<br>【男子 200m 個人メドレー】 新垣友一朗（決勝7位）<br>【男子 200m バタフライ】 宮里佳明（決勝2位）<br>【男子 400m 自由形】 神山竜治（決勝9位）<br>【男子 4×100m フリーリレー】 沖縄高専（宮里佳明、山川創大、新垣友一朗、新崎高弘）（決勝DQ）<br>【男子 4×100m メドレーリレー】 沖縄高専（宮里龍太、新垣友一朗、宮里佳明、新崎高弘）（決勝6位） |                                                                                                                                          | 【全国大会出場】<br>【男子 200m バタフライ】<br>宮里佳明 |
| 水泳（女子）       | 【女子 100m 平泳ぎ】 知念優奈（決勝2位）<br>【女子 100m 自由形】 仲宗根綾乃（決勝9位）<br>【女子 100m 背泳ぎ】 芥川理子（決勝9位）<br>【女子 200m 個人メドレー】 仲村玲奈（決勝5位）<br>【女子 4×50m フリーリレー】 沖縄高専（仲村玲奈、芥川理子、仲宗根綾乃、知念優奈）（決勝5位）<br>【女子 4×50m メドレーリレー】 沖縄高専（芥川理子、知念優奈、仲村玲奈、仲宗根綾乃）（決勝3位）                                                                                                                               |                                                                                                                                          | 【全国大会出場】<br>【女子 100m 平泳ぎ】<br>知念優奈   |
| 弓道           | 【男子団体】6位 久場恒和、久場悠誠、宮城彰治、城島拓弥<br>【女子個人】石川奈々（予選敗退）                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                          |                                     |
| 陸上           | 【男子棒高跳び】2位 兼城凜多                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                          | 【全国大会出場】                            |



# 平成30年度(後期)行事予定表

| 10月 |   |                                               | 11月 |   |                                            | 12月 |   |                                     | 1月 |   |                                | 2月 |   |                                          | 3月 |   |                |
|-----|---|-----------------------------------------------|-----|---|--------------------------------------------|-----|---|-------------------------------------|----|---|--------------------------------|----|---|------------------------------------------|----|---|----------------|
| 1   | 月 |                                               | 1   | 木 |                                            | 1   | 土 |                                     | 1  | 火 | 元日                             | 1  | 金 | 学期末試験(専攻科)                               | 1  | 金 |                |
| 2   | 火 |                                               | 2   | 金 |                                            | 2   | 日 |                                     | 2  | 水 |                                | 2  | 土 |                                          | 2  | 土 |                |
| 3   | 水 | 消防避難訓練                                        | 3   | 土 | 文化の日                                       | 3   | 月 |                                     | 3  | 木 |                                | 3  | 日 |                                          | 3  | 日 |                |
| 4   | 木 |                                               | 4   | 日 |                                            | 4   | 火 | 予備日(本科1～5年)<br>研修旅行(本科3年)           | 4  | 金 | 仕事始め                           | 4  | 月 |                                          | 4  | 月 |                |
| 5   | 金 |                                               | 5   | 月 |                                            | 5   | 水 | 予備日(本科1～5年)                         | 5  | 土 |                                | 5  | 火 |                                          | 5  | 火 |                |
| 6   | 土 |                                               | 6   | 火 |                                            | 6   | 木 | 予備日(本科1～5年)                         | 6  | 日 | 開寮                             | 6  | 水 | 木曜日の授業                                   | 6  | 水 | 入学説明会          |
| 7   | 日 | 学校説明会(那覇)                                     | 7   | 水 | キャリア講演会(本科2年)<br>フルフライトシミュレーターツアー(冬季) 選抜試験 | 7   | 金 | 予備日(本科1～5年)<br>フルフライトシミュレーターツアー(冬季) | 7  | 月 | 開寮式                            | 7  | 木 | 学期末試験(本科5年)<br>試験返却日(専攻科)<br>予備日(本科1～4年) | 7  | 木 |                |
| 8   | 月 | 体育の日                                          | 8   | 木 |                                            | 8   | 土 | (寮) 学生寮第5回特例大清掃<br>専攻科社会人選抜         | 8  | 火 |                                | 8  | 金 | 専攻科オリエンテーション<br>学期末試験(本科1～4年)            | 8  | 金 |                |
| 9   | 火 | 月曜日の授業                                        | 9   | 金 |                                            | 9   | 日 |                                     | 9  | 水 |                                | 9  | 土 |                                          | 9  | 土 |                |
| 10  | 水 | 消防避難訓練(予備日)                                   | 10  | 土 |                                            | 10  | 月 |                                     | 10 | 木 | 学習到達度試験<br>予備日                 | 10 | 日 |                                          | 10 | 日 |                |
| 11  | 木 |                                               | 11  | 日 |                                            | 11  | 火 |                                     | 11 | 金 |                                | 11 | 月 | 建国記念の日                                   | 11 | 月 | 専攻科修了式         |
| 12  | 金 |                                               | 12  | 月 |                                            | 12  | 水 | 業界研究会<br>キャリア講演会(本科2年)              | 12 | 土 |                                | 12 | 火 | 試験返却日(本科5年)                              | 12 | 火 |                |
| 13  | 土 |                                               | 13  | 火 |                                            | 13  | 木 |                                     | 13 | 日 |                                | 13 | 水 |                                          | 13 | 水 |                |
| 14  | 日 |                                               | 14  | 水 | 金曜日の授業                                     | 14  | 金 |                                     | 14 | 月 | 成人の日                           | 14 | 木 |                                          | 14 | 木 |                |
| 15  | 月 | (寮) 寮生自衛消防隊説明会                                | 15  | 木 | 月曜日の授業                                     | 15  | 土 |                                     | 15 | 火 |                                | 15 | 金 | 試験返却日(本科1～4年)                            | 15 | 金 |                |
| 16  | 火 |                                               | 16  | 金 | 中間試験(複数同時実施科目)                             | 16  | 日 |                                     | 16 | 水 | (寮) 学生寮月例大清掃<br>キャリアセミナー(本科4年) | 16 | 土 |                                          | 16 | 土 | 卒業式<br>専攻科修了式  |
| 17  | 水 | 航空技術者プログラム履修者<br>選抜(寮) 月例大清掃(10月)             | 17  | 土 | 本科編入学試験<br>パソコン甲子園(～18日まで)                 | 17  | 月 |                                     | 17 | 木 |                                | 17 | 日 | 本科学力選抜                                   | 17 | 日 |                |
| 18  | 木 |                                               | 18  | 日 |                                            | 18  | 火 |                                     | 18 | 金 |                                | 18 | 月 | 体験的学習活動等休業日                              | 18 | 月 | (寮) 合宿受入期間     |
| 19  | 金 | 航空技術者プログラム履修者選抜<br>判定会議                       | 19  | 月 |                                            | 19  | 水 |                                     | 19 | 土 | 本科推薦選抜                         | 19 | 火 | 臨時休講日                                    | 19 | 火 |                |
| 20  | 土 | (寮) 学生寮第4回特例大清掃                               | 20  | 火 | 中間試験実施期間                                   | 20  | 木 | (寮) 学生寮居室点検・清掃                      | 20 | 日 |                                | 20 | 水 | 臨時休講日                                    | 20 | 水 |                |
| 21  | 日 | ロボコン九州沖縄地区大会                                  | 21  | 水 |                                            | 21  | 金 |                                     | 21 | 月 |                                | 21 | 木 | 試験返却日(本科1～4年)<br>(寮) 学生寮居室点検・清掃<br>業界研究会 | 21 | 木 | 春分の日           |
| 22  | 月 | (寮) 学生寮後期避難訓練<br>TOEIC・IPテスト(本科3年)            | 22  | 木 |                                            | 22  | 土 | 閉寮式<br>(寮) 閉寮前大掃除                   | 22 | 火 | (寮) 寮祭                         | 22 | 金 | 終業式                                      | 22 | 金 |                |
| 23  | 火 | TOEIC・IPテスト(本科4年)                             | 23  | 金 | 勤労感謝の日                                     | 23  | 日 | 天皇誕生日<br>閉寮                         | 23 | 水 | 業界研究会                          | 23 | 土 | 閉寮式<br>(寮) 閉寮前大清掃                        | 23 | 土 |                |
| 24  | 水 | キャリア講演会(本科3年)<br>キャリア講演会(本科4年)                | 24  | 土 |                                            | 24  | 月 | 振替休日                                | 24 | 木 |                                | 24 | 日 | 閉寮                                       | 24 | 日 |                |
| 25  | 木 |                                               | 25  | 日 |                                            | 25  | 火 | 冬季休講                                | 25 | 金 |                                | 25 | 月 |                                          | 25 | 月 | (寮) 新入寮生受入対応期間 |
| 26  | 金 | 臨時休講日(高専祭の振替休日)                               | 26  | 月 |                                            | 26  | 水 |                                     | 26 | 土 |                                | 26 | 火 |                                          | 26 | 火 |                |
| 27  | 土 | 沖縄県高校新人体育大会 高専祭<br>高専プログラミングコンテスト<br>(～28日まで) | 27  | 火 | 金曜日の授業                                     | 27  | 木 | 仕事納め                                | 27 | 日 |                                | 27 | 水 |                                          | 27 | 水 |                |
| 28  | 日 |                                               | 28  | 水 | キャリア講演会(本科1年)                              | 28  | 金 | 冬季一斉休業                              | 28 | 月 |                                | 28 | 木 |                                          | 28 | 木 |                |
| 29  | 月 | 臨時休講日(高専祭の振替休日)<br>ブックハンティング                  | 29  | 木 |                                            | 29  | 土 |                                     | 29 | 火 |                                |    |   |                                          | 29 | 金 |                |
| 30  | 火 |                                               | 30  | 金 |                                            | 30  | 日 |                                     | 30 | 水 | 学期末試験(専攻科)※                    |    |   |                                          | 30 | 土 |                |
| 31  | 水 |                                               |     |   |                                            | 31  | 月 |                                     | 31 | 木 |                                |    |   |                                          | 31 | 日 |                |
| 備考  |   |                                               | 備考  |   |                                            | 備考  |   |                                     | 備考 |   |                                | 備考 |   |                                          | 備考 |   |                |